

9.16 土  
13:30～16:30

参加費 1000円  
オンライン参加無料



# 朝鮮学校を支援する 全国弁護士フォーラム 2023 in 愛知

会場：名古屋朝鮮初級学校  
愛知県豊明市栄町南館55  
名鉄名古屋本線中京競馬場前駅徒歩9分  
\*公共交通機関でお越しください。



## 第一部

### シンポジウム

テーマ 「朝鮮学校差別は何が問題なのか  
～子どもの人格権保護の見地から考える～」

講演 李洪章さん（神戸学院大学現代社会学部）

『民族／国家とつながること -朝鮮学校の実践を考える』

パネルディスカッション

李洪章さん、河美稀さん（朝鮮大学校卒業、法科大学院生）、  
仲松大樹（弁護士、岐阜県弁護士会）  
コーディネーター：裴明玉（弁護士、愛知県弁護士会）

## 第二部

朝鮮学校支援に関する全国各地からの報告  
MBSヘイト放送問題、Jアラートに伴うヘイトクライム問題等

### 学校見学会

11:00～12:45（3・4限）  
名古屋朝鮮初級学校・愛知朝鮮中高級学校  
の授業を見学できます（通訳あり）。  
\*参加者には学内で昼食販売あります（500円）。

### 交流会

終演後、学校内で交流会を行います。  
（参加費：2000円）

## お問合せ

弁護士法人名古屋北法律事務所ちくさ事務所  
TEL 052-745-2227 FAX 052-745-2228

事前申込制 申し込みはこちらから→  
ZOOMウェビナーとのハイブリッド開催



# 朝鮮学校を支援する全国弁護士フォーラム2023

## 参加の呼びかけ

### 呼びかけ人弁護士

内河恵一・中谷雄二・裴明玉・熊谷考人・中島万里・熊本拓矢・郭勇祐（愛知県）、仲松大樹（岐阜県）、金銘愛（三重県）、李栄愛（長野県）、師岡康子・金舜植（東京）、喜田村洋一・李春熙（第二東京）、富増四季・豊福誠二（京都）、丹羽雅雄・李承現（大阪）、足立修一・平田かおり（広島）、後藤富和・金敏寛・朴憲浩（福岡）、白充（沖縄）

朝鮮学校は、日本に在住する在日朝鮮人の子ども（「朝鮮籍」、「韓国籍」、日本国籍等の国籍を問わず朝鮮半島にルーツを有する全ての子ども）が通う学校です。朝鮮語により民族の言語、文化、歴史を教えるとともに、日本の正規の学校（1条校）と同等レベルの普通教育が行われています。

卒業生は日本社会の一員として、学術、芸術、スポーツなど各分野で活躍しています。

朝鮮学校の子供達は、排外主義的風潮が高まる日本社会の中で、差別とヘイトに晒されています。その象徴が、「高校無償化制度」からの除外問題でした。2010年に成立した高校無償化法にもとづく就学支援金制度は、1条校のみならず外国人学校を広く対象とする画期的なものでしたが、「拉致問題」等を理由に朝鮮学校の子供達だけが制度の対象から除外されました。

2013年1月以降、全国5カ所で朝鮮学校除外の違法性を問う裁判が提起されましたが、大阪地裁での画期的原告勝訴判決を唯一の例外に、2021年7月までに全ての事件で最高裁の判断が示され、敗訴が確定してしまいました。行政による差別を追認した司法の責任は重大です。

「朝鮮学校無償化裁判」に取り組む過程で、各地の弁護団を中心に朝鮮学校に通う子供達の権利を守り、支える弁護士たちのネットワークが形成されました。

私たちは、このようなネットワークを発展させ、教育分野での差別を解消し朝鮮学校に通う子供達の学習権を法的に確立するために、弁護士を中心とした法律家が集い議論する場（フォーラム）を作ることが必要と考え、2022年10月、東京で第1回フォーラムを開催いたしました。東京フォーラムには、全国から87名の弁護士及び90名の市民の方々が参加され、「高校無償化」裁判の到達点と課題について議論し、各地における創意工夫に富んだ支援活動についても交流することができました。

2023年9月、愛知県で第2回のフォーラムを開催します。フォーラムの趣旨に賛同する全ての弁護士に参加を呼びかけます。また、学校関係者、市民のみなさんの幅広い参加をお待ちしています。